

いい話3つ

10月。本年度も残り半分。ここまでがんばった分の収穫の時期です。自分の収穫量はこんなもんじゃない、まだまだと思うなら、残り時間はたっぷりあります。3年生に一言。油断してここからサボると落ちる。その空いた席に最後に座るのは、今は届かなくてもがんばり続けている君です。大学入試で毎年奇跡が起きるのは、そういう理由です。自分を安売りしない。がんばろう。期待しています。

いい話が3つありました。

1つ目。旧制小牧中学校卒業のあるOBの方から、ご寄付のお申し出がありました。検討して、経年劣化で危険性が指摘されていた野球部のバッティングゲージを新調しました。もうすぐ100年の伝統に感謝です。

2つ目。本校新任でこの3月に転出した先生たちが、2校目の学校でとても活躍していると聞きました。4月から担任しているクラスが、文化祭で最優秀賞や優秀賞をとったそうです。もちろんそのクラスの生徒たちがすばらしかったのですが、その先生たちの影響も少しはあると思います。この学校で初めて先生になり、一人前の先生になるために真剣にみなさんと向き合い、先生としての力をつけたのだと思います。本校が新任でがんばっている先生は今もたくさんいます。応援してあげてください。また、10月中旬には、国語1、体育2、家庭科1、計4名の教育実習生が来ます。4名ともOBです。彼らのことも応援してあげてください。

3つ目。10月17日と24日、どちらも土曜日ですが、中学生体験入学を実施します。当日のボランティア生徒を募集したら、50名近く手を挙げてくれました。感謝します。よろしくお願いします。

以上、この学校が大好きだったOB、この学校で初めて先生になりがんばった先生たち、そして、この学校のために何かしたいと思ってくれる生徒のみなさんの話でした。

今年度下半期もがんばっていきましょう。